

ユニバーサル社会づくり推進地区の取り組み (小野市中心市街地地区)

■平成 22 年度取り組み内容（主なもの）

【安全安心なまちづくり】

1. 公共公益施設のバリアフリー化

小野中学校を改築し、多目的トイレの設置や出入口にスロープを設置するなどバリアフリー化を行いました。



2. 災害時要援護者の名簿・マップ作り

災害時に援助が必要な高齢者や障がい者など要援護者の情報を盛り込んだ名簿やマップを作成しました。419 名を登録し、希望された情報提供先との情報の共有化を図りました。

【快適な暮らしを創出するまちづくり】

3. ハートフル駐車スペースの設置

市役所に身体障がい者・高齢者・妊婦などの専用駐車区画「ハートフル駐車スペース」を設置しました。民間施設でも同じように取組まれています。



市役所駐車場



民間施設の取り組み例

【ユニバーサル社会の意識づくり】

4. 啓発活動の実施

ユニバーサル社会づくりの理解を深めるため、有識者による講演会や啓発キャンペーンを実施し、パンフレットの配布やパネル展示を行いました。



【誰もが参加できる地域づくり】

5. 市内在住外国人と市民との交流会開催

多文化共生事業として、外国人とのふれあい会（フットサル大会）を開催しました。参加者数 218 名。

